

SDGsの時代に、
日本の農畜産物が持続可能な価格で
売られていないのはなぜだろう。



安さは正義だ。

そんな風潮の中、なんとか頑張ってきた日本の農畜産業。

もう限界です。

どうか、高騰し続ける生産コストに見合う

持続可能な価格を認めてください。

それが食の安全・安心を守ることにつながり、

日本の農家と消費者、そして食の流通に関わるすべての人の

未来を守ることにつながると信じています。

これからも持続可能な農業経営ができるよう、

ぜひ、この問題を一緒に考えてください。

国産を
食べるよろこびを
これからも。



詳しくはこちらをご覧ください
<http://www.japanesefood.com/>

全農

収穫をよろこべない。
こんな悲しい
仕事はありますか。

いま、様々な世界情勢の影響で、
かつてないほど高騰している農畜産物の生産コスト。
それが価格にしっかりと反映できていないことを知っていますか？
みなさまの食卓に安全・安心でおいしい食べものを届けたい。
その一心でこれまでやってきましたが、もう限界です。
これからも収穫や生産のよろこびを感じたい。
日本の食を支えているという誇りを胸に、この仕事を続けていきたい。
これから先も、国産の農畜産物が食べられる日本であるために。
どうか、これからも持続可能な農業経営ができるよう、
生産コストに見合った農畜産物の価格を認めてください。
そして、私たちが愛情をかけてつくったものを食べることで、
日本の農家を応援してください。

国産を
食べるよろこびを
これからも。



詳しくはこちらをご覧ください
<https://www.sanmei.or.jp/faq/0301/>

全農

私たちは笑顔で食べているのに
農家さんが泣いていたら、
いやだなあ。

毎日食べている新鮮でおいしい食べもの。
世の中のあらゆるものが値上がりしている中、
農畜産物がそこまで値上がりしていなかったのは、
農家さんが我慢しているから。だったのですね。
私たちが食べて笑顔になるだけでなく、
それを届けてくれる農家さんも笑顔でいてほしい。
安全・安心でおいしいものをつくり続けてもらうために
私たちができることは、
国産のものを選ぶことくらいかもしれないけれど、
これからも変わらず、おいしくたくさん食べることで
農家さんを応援したい。
それが、子どもたちの未来に国産の食べものをつなぐことになる。
そう信じています。

国産を
食べるよろこびを
これからも。



詳しくはこちらをご覧ください
<http://www.sanich.jp/pmk/0201/>

全農

収穫をよろこべない。
こんな悲しい
仕事はありますか。

私たちは笑顔で食べているのに
農家さんが泣いていたら、
いやだなあ。

いよ、様々な自然環境の影響で
かつてないほど高濃度の放射性物質が
農産物に蓄積していることが知られています。
それによって、農産物の安全性が脅かされています。
農産物の安全性を確保し、安心して食べられるように、
私たちは、農産物の生産から消費までの一連の過程で、
放射性物質の汚染を徹底的に排除し、
安全・安心な農産物を提供することを目標としています。

毎日食べている新鮮でおいしい食べ物の、
食卓の中にあるものが、農産物から作られています。
農産物の安全性が脅かされているのは、
農家さんの責任ではありません。だって、
農家さんが責任を持って生産しているのです。
私たちも安心して食べられるように、
安全・安心な農産物を提供するために、
私たちは、農産物の生産から消費までの一連の過程で、
放射性物質の汚染を徹底的に排除し、
安全・安心な農産物を提供することを目標としています。

毎日食べている新鮮でおいしい食べ物の、
食卓の中にあるものが、農産物から作られています。
農産物の安全性が脅かされているのは、
農家さんの責任ではありません。だって、
農家さんが責任を持って生産しているのです。
私たちも安心して食べられるように、
安全・安心な農産物を提供するために、
私たちは、農産物の生産から消費までの一連の過程で、
放射性物質の汚染を徹底的に排除し、
安全・安心な農産物を提供することを目標としています。



詳しくはこちらをご覧ください。

国産を 食べるよろこびを これからも。

